

## 第 280 回幹事会議事要旨

日 時 令和元年 7 月 25 日 (木) 13:30～16:40

場 所 日本学術会議大会議室

出席者 (会 長) 山極 壽一

(副会長) 三成 美保、渡辺 美代子、武内 和彦

(第一部) 藤原 聖子、橋本 伸也

(第二部) 石川 冬木、平井 みどり、武田 洋幸、丹下 健

(第三部) 大野 英男、徳田 英幸、高橋 桂子、米田 雅子

(事務局 長) 福井 仁史

(事務局 次長) 荒木 潤一郎

(課 長 等) 阿蘇 隆之、酒井 千冬、高橋 雅之、犬塚 隆志、市川 恭子

## 審議事項等

- 1 前回議事要旨の確認が行われた。
- 2 以下の公開審議が行われた。
  - (1) 分野別委員会における運営要綱の一部改正 (新規設置 1 件、設置期間の変更 1 件) を決定した。
  - (2) 若手アカデミーにおける分科会設置提案書の一部改正 (構成員の数 (定員) の変更等) 及び分科会委員 (追加 1 件) を決定した。
  - (3) 中部地区会議運営協議会委員の追加を決定した。
  - (4) 提言「2020 年のオリンピック・パラリンピックに向けた日本紅斑熱・SFTS などのダニ媒介感染症対策に関する緊急提言」について、基礎医学委員会・健康・生活科学委員会合同パブリックヘルス科学分科会武林亨委員長及び秋葉澄伯幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
  - (5) 報告「老朽・遺棄化学兵器廃棄の安全と環境の保全に向けて」について、老朽及び遺棄化学兵器の廃棄に係るリスク評価とリスク管理に関する検討小委員会岸田伸幸幹事より説明があり、審議の結果、所要の修正を行うことを条件に承認した。
  - (6) 回答「人口縮小社会における野生動物管理のあり方」について、人口縮小社会における野生動物管理のあり方の検討に関する委員会梶光一副委員長及び横山真弓幹事より説明があり、審議の結果、承認した。
  - (7) 日本学術会議協力学術研究団体を指定することを承認した。
  - (8) 令和元年度代表派遣について、実施計画に基づく派遣者の決定 (9～3 月期) 並びに実施計画の追加及び派遣者の決定を行った。
  - (9) 令和元年度フューチャー・アースに関する国際会議について、代表者の派遣の決定及び外国人招へい者の決定を行った。
  - (10) 12 件のシンポジウム等の開催及び 1 件のシンポジウムの承認の取消し並びに 2 件の国際会議及び 3 件の国内会議の後援を決定した。
- 3 その他事項として、第 22 期に発出された提言に対する確認の依頼状、今後の幹事会等の開催日程及び第 179 回総会の日程案について確認した。
- 4 以下の非公開審議が行われた。
  - (1) 定年により退任する会員の連携会員への就任について決定した。
  - (2) 幹事会附置委員会について、委員会委員 (特任連携会員) (追加 1 件) を決定した。

- (3) 分野別委員会について、分科会委員（特任連携会員）（追加2件）及び小委員会委員（追加1件）を決定した。
- (4) 国際業務に参画するための特任連携会員の任命を決定した。